



イベント・シンポジウム等実績報告書 | 配分事業費：540千円

## UD絵本コンクール2017及びUD絵本WS

### 目的・趣旨

ユニバーサルデザイン絵本WSの開催で、すべての人がともに生きられる社会についての意識を高める。さらにユニバーサルデザイン絵本コンクールで審査結果を公表することで、UD絵本の存在とUD絵本に求められる要素を広く知らせる。

### 日時・場所

平成29年5月13日から平成30年3月26日  
静岡文化芸術大学、浜松市役所など

### 体制

(実施代表者)	文化政策学部	文化政策学科	教授	林 左和子
	文化政策学部	文化政策学科	准教授	小杉 大輔
	デザイン学部	デザイン学科	教授	的場 ひろし
	デザイン学部	デザイン学科	准教授	かわ こうせい

### 共催・後援等

(後援) 静岡県、静岡県教育委員会、浜松市、浜松市教育委員会、  
静岡県立中央図書館、日本図書館協会、絵本学会事務局、  
日本国際児童図書評議会 ほか

## 内容

子ども部門43点、高校生部門3点、一般部門12点の計58点の応募があった。その中から、大賞1点、ユニバーサルデザイン研究賞1点、審査委員長特別賞1点、子ども部門優秀賞3点、佳作4点、一般部門優秀賞1点、佳作2点そして今年初めての学生大賞1点が選ばれた。11月18日～23日の6日間、応募作品の展示会を本学ギャラリーで開催し、141人の来場者があった。また入賞作品などは、平成30年3月15～16日と19～20日に浜松市役所1Fロビーで、3月24～25日には東京・大崎で展示を実施した。



作品



作品

## 結果・成果

UD絵本WS全体で、文化政策学部とデザイン学部の学生20名以上が参加し、UD絵本についての説明や参加者がUD絵本を製作するサポートを行った。UD絵本コンクールにも20名ほどの学生が参加した。デザイン学部3年生の西尾かなでは、コンクール告知のポスターと募集要項のデザインを、デザイン学部2年の町田優香が入賞作品を掲載したパンフレットの編集・デザインを担当した。彼女の判断で今回「ユニバーサルデザインってどんなもの?」とUDに関する簡単に解説が載せられている。一方展示会のポスターはデザイン学部1年の林優歩の作品である。今年度初めての試みである学生大賞は、学生12名の投票によって決まった。この選出にあたって学生たちは、UD絵本とは何かをしっかりと考えた。さらに展示会の企画・運営も含め、学生たちの演習の場となっている。



展示会風景



市役所展示